くらしの中のキケンにご注意を

日々の暮らしの中で、身近な製品やサービスが思いもよらない事故につながることがあります。3 つのライフステージ（幼児期・若者期・高齢期）の各年代に特徴的な事故を挙げ、なぜその事故がおこったのか、どうすればそのリスクを減らすことができるのかを考えます。

幼児期

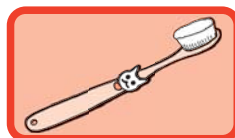
電気ケトルの転倒

電気ケトルを床に置いて使用していたら乳児が倒してしまい、熱湯で両手をやけどした。

電気ケトルはわずかな力でも倒れることがあるので、**乳幼児の手の届かない場所で使用しましょう。**

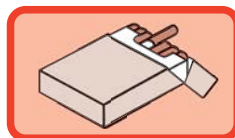
お湯漏れ防止機能等の安全対策がされた商品を選ぶのも一案です。

歯ブラシが刺さった

1歳児が歯ブラシをくわえたまま走ってソファにぶつかり、歯ブラシがのどに刺さった。

歯ブラシは細長いため、力が加わると意外と深く突き刺さります。乳幼児は転倒しやすいので、**使用中は必ず保護者が付き添い、持ったまま動き回らないように注意しましょう。**

のどの奥まで入りにくい形状の乳児用の歯ブラシも市販されています。

タバコの誤飲

目を放したすきに、10ヶ月の子がタバコを食べてしまった。

食品かどうか判別できるのは、早くても1歳6ヶ月～2歳以降とされています。タバコは毒性が強いため、**絶対に子どもの手が届かない場所に置き、灰皿等の吸殻もすぐ処分しましょう。**

ジュース缶を灰皿代わりにするのは、大人でも飲料と間違いやすいのでやめましょう。

若者期

カラーコンタクトで失明の危機

ネット通販で購入した外国製のカラーコンタクトレンズを使用したら、目が痛くて開かなくなった。

若者に人気のカラーコンタクトですが、国内では厚生労働省の承認を受け、一定の安全性を確認した商品のみが販売できることになっています。使用する場合は必ず眼科医の診察を受け、医療機器販売業の許可を取得している販売店で購入しましょう。

個人輸入品の中には粗悪品もあり、使用すると最悪の場合、失明の危険があります。

カレーが突然飛び散ってやけど！

加熱したカレーを電子レンジから出そうとしたら、突然飛び散り顔をやけどした。

カレーなどのとろみのあるものや飲み物（水・牛乳・コーヒーなど）は、加熱中や加熱後に突然沸騰して飛び散ることがあります。電子レンジでこれらを温める時はオート機能を使わず、**過熱しすぎないよう注意してください。**もし加熱しすぎたら、少し時間をおいてから取り出しましょう。

健康食品で健康被害

『絶対やせる』との表示に惹かれてネット通販で購入した外国製ダイエット用食品を食べたら、体調を崩した。

外国製の健康食品には、食欲抑制剤や強壮剤など、日本では医薬品とされる成分が含まれるものがあり、食べると最悪の場合、死に至ることもあります。**個人輸入品の場合、安全性の保証はありません。**

「短期間に効果が出る」などの誇大な表現には要注意です。

ヘアカラーにかぶれた

以前ヘアカラーを使用したときは平気だったのに、今回はかぶれた。

ヘアカラーや白髪染め等の染毛剤は皮膚障害を引き起こすことがあるため、説明書に従って正しく使用しましょう。

これまでトラブルが無くても、使用時の体調によっては皮膚障害が起こることがあるので、**毎回皮膚アレルギー試験（パッチテスト）を行ないましょう。**

高齢期

衣類に着火して大やけど

料理中、火が衣服のそで口に燃え移り、全身にやけどを負った。

衣類に着火した火災による死者の7割以上が65歳以上の方です（消防庁調べ）。

料理・喫煙・花火など、火を使う際は、そでやすその広がりが少ない衣服を着るようにしましょう。防炎性能のあるかっぽう着やエプロン、腕カバーなども市販されています。

介護ベッドのすき間が危ない

介護ベッドのすき間に首が挟まった。

2本並べて設置した手すりと手すりの間や、手すりとヘッドボード（頭側板）とのすき間に利用者が首を挟んだり、手すり自体に腕や足などを差し込んで骨折するなどの重傷事故が発生しています。クッション材や毛布などを使用して、**すき間を埋める対策をしましょう。**

めぐニャンからアドバイス

ここで挙げた以外にも、私たちの日常には「思わぬ事故に遭うキケン」が多々あります。

対策の第一歩は、家族で製品事故の情報を集め、家庭の中のキケンを認識することです。取扱説明書や、製品本体にある警告マークや説明文などをよく読みましょう。また、周囲の方と、暮らしの中で感じたキケンな経験を情報交換することも、事故防止につながります。

めぐニャン

【情報収集におすすめのサイト】

消費者庁「安全・安心を考えるリスクの学習帖」………http://www.caa.go.jp/safety/pdf/110125shiryo.pdf

国民生活センター「暮らしの危険」……………………http://www.kokusen.go.jp/kiken/index.html

「事故情報データバンク」…………http://www.kokusen.go.jp/jikojoho_db/index.html